

## 市民の声が生かせる議会

豊後大野市でも少子高齢化が進んでいると聞きました。私たちの家の近くにも、たくさんの高齢者の方が生活しています。元気に畑仕事をしているおじいちゃんもいれば、顔を合わせるといつもあいさつしてくれるおばあちゃんもいて、とてもうれしい気持ちになります。

私たちは、こんな高齢者の方が安心して暮らしていける市にして欲しいと思い、子ども市議会で意見を言いました。訪問医療や緊急通報システムなどを整えて欲しいことや、介護についてもいろんな提案をしました。市長さんからの答弁を聞くと、すでに市でも様々な取り組みが行われていることが分かりました。市民一人ひとりの事をいろいろ考えているんだなあと感じました。議会が私たちにとって、とても大切な役割を果たしていることも分かりました。

今回の経験を通して、豊後大野市のことを誇りに思えるようになったし、これからも大切にしていきたいと思いました。



大野小学校 6年

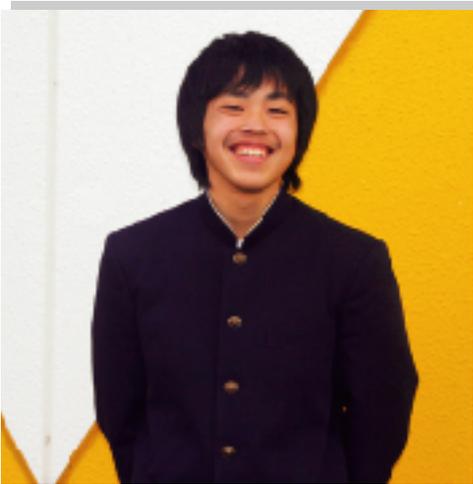
か い ま ゆ

甲斐麻友 (左)

ご とう み ほ

後藤未歩 (右)

## 地域の方の協力を得て



千歳中学校 3年

くつかむりなおひろ

沓冠直航

僕は「総合的な学習の時間」に<sup>かくら</sup>神楽を学んでいます。いつも<sup>しばやま</sup>柴山地区の方がサポートとして教えにきてくださり、昨年の文化祭やふるさと振興祭の中で「<sup>ごほうれいし</sup>五方礼始」「<sup>つるぎ</sup>剣」を舞いました。成功することができたのも、地域の方々の協力があったからです。

また、千歳中学校の生徒会活動でペットボトルキャップ集めをした時に、小学生・地域の方からも協力してもらい、最初の目標としていた「12,000個＝ポリオワクチン15人分」を大きく上回る約28,000個を集めることができました。僕たちが始めたささやかな活動が、地域全体に広がっていく喜びを感じました。

このようなことをもっと、市全体で広げていけばよいのではないのでしょうか。どんなに小さい町の活動でも、地域の方々と協力することによって、交流も深まり、何より地域の活性化につながります。みんなで協力することによって、また新たな豊後大野市の良さが生まれてくると僕は思います。

広報編集特別委員会  
委員長 高山 豊吉  
副委員長 小野 泰秀  
委員 佐藤 辰己  
委員 和田 哲治  
委員 沓掛 義範  
委員 神志那 文寛

### 議会を傍聴してみませんか？

3月定例会は、**3月上旬**に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001 へ